

単  
元  
名

## きごうをみつけよう

教科書出版社名 ( 日本文教出版 )

○ 小学校 ( 1 ) 年 教科等 ( 生活 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

体験や活動を通して、身近な記号について知り、特徴や良さ、それらの関わりに気づく。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

身近にある記号について本や図鑑で調べ、形や使われている場所に興味・関心を持ち、意味や特徴を理解しようとする力

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…本や図鑑から記号の情報を集める。

●整理・分析…記号をシンキングツールの活用を通してなかま分けを行い、一覧にすることで特徴や良さを考える。

●まとめ・表現・発信…ワークシートに調べた記号の意味を書く。カルタにして発表、交流する。

学習の展開 (全5時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1時 ☆	・身の回りにある記号について知る。 ・記号をなかま分けする。(交通・リサイクル・避難・・・など) ・交通の記号には色や形によって意味があることを知る。
第2・3時 ☆	・気になる記号を本や図鑑を使って意味を調べ、絵とともに、どのような場所で見られているのかを簡潔にまとめワークシートに書く。 ・なかま分けした記号からカルタにする記号を決め、意味を調べてワークシートに書く。(本時)
第4時	・記号カルタをつくる。 ・自分で作った記号カルタを発表し、記号の意味やよさ、特徴に気づき、カルタ遊びで交流する。
第5時	・自分で調べたり、交流して気付いた記号をもとに教室や校内、通学路、校外学習等で記号見つけを行う。

(本時3 / 5時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
目次や索引などから調べたい記号を見つけ、調べたことをワークシートにまとめる

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	<p>1. 前時までの学習をふりかえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>きになるきごうを ほんで しらべワークシートにまとめよう</p> </div>	<p>・なかまわけした記号から、自分が調べる記号の確認をする。</p>
30	<p>2. 本や図鑑で気になる記号を調べ、ワークシートに書く。</p> <p>・同じ記号の仲間(交通チーム、リサイクルチーム etc)で、交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>記号の色や形、記号のある場所など、共通点や相違点について話しあう。</p> </div>	<p>・本の探し方や書き方(場所・意味・考え)を教員がモデル例示する。</p> <p>・誰がどんな記号を調べているか一覧にしておき、教え合いができるようにする。</p> <p>・以前学習した、目次や索引からも探せることをおさえる。</p> <p>・必要な本が探しやすいように本をなかまわけする。</p>
10	<p>3. 本時のふりかえりと次時の活動を知る。</p> <p>・どんな記号があったかを学級全体で共有する。</p> <p>・一人ひとりがカルタ作りの記号を1つ決める。</p>	<p>・記号の絵や写真をスクリーンに映し、交流した内容を全体共有することで新たな気づきを持たせるとともに、次の授業の見通しを持たせる。</p>

図書館活用ポイント

